

みたか消費者活動センター

運営協議会だより

第202号
6月

三鷹市消費者活動センター
運営協議会
〒181-0013 三鷹市下連雀 3-22-7
TEL : 0422-43-7874 (事務局)
TEL : 0422-41-0510 (運営協議会)
FAX : 0422-41-0510
URL <http://unkyo.conekuto.com>

知ろう！考えよう！行動しよう！

三鷹市消費者活動センター 千野 咲子
運営協議会 会長

前会長の活動への思いを引き継ぎ、本年5月、会長に就任いたしました。

私が消費者活動センター運営協議会に入会したのは6年前です。当時の会員さんは50人余り。運営協議会は、多摩川の合成洗剤の「泡」から始まり、食品添加物、空気汚染の心配など、山積する消費者問題を社会問題として考え、この40年の歳月は、ボランティア活動をされてきた人たちの活動の場でありました。

しかし、近年は高齢者に向けた金銭被害トラブルや、成年年齢引き下げに伴う親子の勉強不足の心配など、消費者問題の視点が変化しました。加えて2年間のコロナ禍により、活動の休止を余儀なくされましたが、その間、不慣れなパソコンに向かったり、オンラインによる会議に対応したりするなど、努力を続けてきました。

2030年までに持続可能な世界の実現を目指す国際目標「誰一人取り残さない」SDGsの活動は私たちの柱です。しかし、新聞によると、残念ながら日本の達成度は年々後退しているというデータの情報もあります。消費者として12番「つくる責任、つかう責任」は誰にでもできる項目ですが、世界からは最低評価であったこと、それは何故なんだろう？と考えます。

会員の高齢化やボランティア活動の難しさもあり、この2年間で27人に減少した会員数ですが、活動継続のため効率化を考え、昨年運営協議会発足40周年の節目に、部会を5部制から2部制に組織変更しました。それをきっかけに、「要らない人から要る人に」生活用品活用市、「科学する心を育て、大好きなおもちゃを大切に」おもちゃの病院の動きが活発になってきました。そして、くらしに役立つ啓蒙活動や運営協議会のホームページの充実など、知りたい情報・正しい知識の発信の拠点として運営協議会のあゆみを進めてまいりました。

さらに今年度は、進展するデジタル化の消費者被害、商品やサービスの広告であるにもかかわらずそれを隠し、消費者に気づかれないように宣伝する「ステマ広告」などの情報を発信していきます。インターネットのしくみや使い方がわからない、学ぶ機会がない、デジタル化についていけない高齢者には新しい手口で騙されないよう、また、デジタル機器の中で生きて、疑うことを知らない若者たちには、相談できる場の情報提供活動を展開していきたいと考えています。

私たちは今後も、知って、考えて、行動する仲間づくりを目指します。

令和5年度 事業計画

生活用品活用市：毎月第2月曜日 10:00~12:00 地下会議室

おもちゃの病院：毎月第1・3水曜日 13:00~15:00 地下会議室 その他出張開催あり

4月	5月	6月【消費者月間】	7月	8月	9月
役員会 講演会「くらしを学ぶ 冷凍食品」	総会	二ツ塚ごみ処分場見学 運協だより発行		講演会「インターネット広告」(若年層向け)	運協だより発行
10月	11月	12月	1月	2月	3月
みんなの生活展 講演会「インターネット広告」 講演会「お口の健康 人生100年楽しんで」	消費者まつり 消費者フォーラム フィットネス講座 折り紙教室 運協だより発行		運協だより発行	講演会「整形外科医から学ぶ」	

※開催時期など変更の可能性があります。それぞれの催しの詳細は『広報みたか』でご確認ください。